

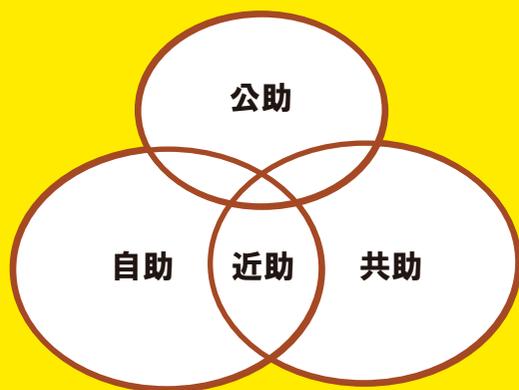
2020 年度版

目的

日常に防災防犯意識が根付いた
まちづくり……………絆づくり

理念

自分の身は自分で守る……………自助
我がまちは自分たちで守る……………近助・共助
自助・近助・共助・公助の円滑な連携



公助：公共機関が行う救援行動

共助：地域で協力し地域を守る行動

近助：近隣で協力し相互を守る行動

自助：家族の命と財産を守る備えと対処行動

若松の災害危険性

地震

揺れが収まったら、火の元を確認しましょう。
家屋の損壊を確認し、居住スペースがある場合には
自宅避難、またライフラインが停止した場合には、
身内の家などへの避難も検討しましょう。

火災

火の点検確認を。火災を発見したら通報 / 消火を。

液状化

液状化の可能性が高い地域では、震度 5 弱以上の
地震が発生したら避難も検討しましょう。

水害

降雨量 30mm/h での外出は危険です。道路冠水や
側溝から雨水があふれ出します。浸水の恐れが
ある場合には 2 階に避難しましょう。長時間降り
続く場合は、事前に身内の家などに避難しましょう。

自助の重要性

ガス・電気・上下水道の代替準備と日常備蓄など、
在宅避難の準備を日常的にしておきましょう。

共助・近助の重要性

被災時の伝達、消火、救出、救護、介護等の
共助・近助は地域防災防犯の要(かなめ)です。
多人数での参加ほど、被害は小さくできます。

- 自分や家族では対処できないことも、大勢で
助け合い、協力し合えばできることもあります。
- 自宅が無事でも、隣人の被災から災害を招くとも
あります。協力して守れば自助にも繋がります。
 - 助けを求めることができる相手は、日ごろ
からの絆づくりで培った近隣の人々です。

行動の確認

状況把握・情報伝達

被害状況 ■全壊 ■半倒壊 ■1/3 損傷 ■火災
■床上浸水 ■床下浸水 ■下水不良
安否確認 ■家族 ■近隣 _____ の無事を確認
被害伝達 ■支部委員への伝達 ☎ _____

被害対応・防災対応・応援要請

消火・防火 ■配電盤ブレーカーを落とす ■119 番
救出・救護 ■支部委員への連絡・要請
支援の要請 ■支援者への連絡 ■支部委員への連絡
ボランティア要請 ■社会福祉協議会 ☎04-7184-1539
質問・相談 ■なんでも相談室 ☎04-7199-8311

避難・誘導

■避難路確認 ■誘導の実施

看護・介護・介助・要支援者

■負傷者確認 _____ ■医療処置 _____
■要支援者 _____ 委員会会長・副会長へ封書にて連絡

防犯通知

■不審者 / 場所 _____ ■徘徊 / 場所 _____
■我孫子警察生活安全課 ☎04-7182-0110

指定の避難所・福祉避難所(福)・他

■我孫子第一小学校 ☎04-7184-0415 _____
■白山中学校 ☎04-7184-1893 _____
■アビスタ ☎04-7182-0515 _____
■我孫子高校 ☎04-7182-5181 _____
■聖華みどり保育園(福) ☎04-7182-1059 _____
■寿保育園(福) ☎04-7182-0552 _____
■我孫子南近隣センター(福) ☎04-7181-1011 _____

本書は避難所で記載する内容を予め用意するのが目的です。
自治会に提出するものではありません。

家庭での日頃の準備（自助）

非常時持ち出し袋や外出時携帯する中に加えてください。

家族の避難場所	
家族の集合場所	
家に書き置き	
災害伝言ダイヤル171	https://www.web.171.jp
携帯災害用伝言板	

- 消火器の更新 ■ 火災報知器の作動確認
- 非常用持ち出し袋：大切なものをまとめよう
現金、身分証明書、印鑑、健康保険証、お薬手帳、医薬品、筆記用具
- 日常備蓄で備えよう：人数 × 7 日分
食事＋簡易炊事用具・飲料水 3ℓ/人日・お菓子
ポータブルトイレ・着替え用衣類・ラジオ・タオル
持病の薬・常備薬・懐中電灯・ローソク・マッチ
カップ・サランラップ・アルミホイル・あびこハザードマップ

被害状況確認表

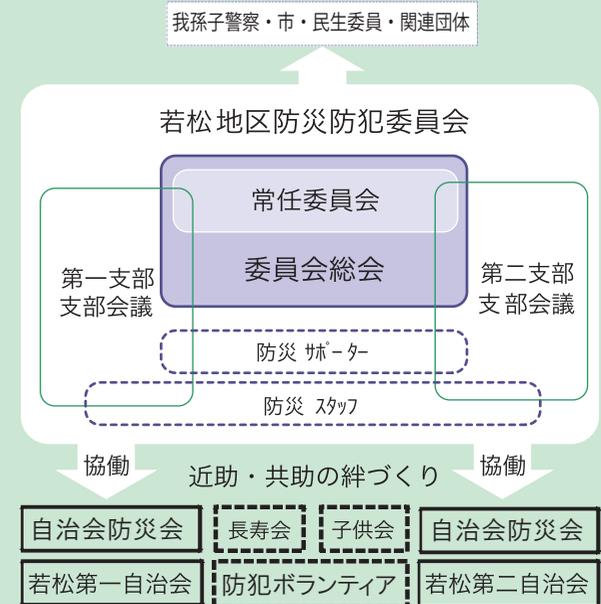
記載者・確認者	
日時	年 月 日 時 分
利用判断	<input type="checkbox"/> 1/3 損傷 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊 *写真撮影
	外壁、内壁、柱などに亀裂、破損がない 天井が崩壊又は崩壊の恐れがない 窓ガラスが割れていない 建物に傾ぎがない 建物の周辺の地盤に亀裂や液状化が発生していない 水漏れ・ガス漏れがない 照明器具に落下の恐れがない 火災発生の恐れがない
耐震化チェック	*該当すれば耐震判断をしよう
	1981年5月31日以前の建物である
	低湿地の造成地 基礎が鉄筋コンクリート以外である
	増築を2回以上している 壁や柱を一部撤去した
メモ	

避難者名簿カード

記入年月日		住所	若松			
本人	ふりがな	性別	血液型	国籍	年齢	生年月日
氏名						年 月 日
☎						
Mail						
家族氏名	続柄	性別	血液型	年齢	生年月日	
家族合計		名	自治会	第一	第二	
保険証番号記入欄						
要配慮者：介護認定			障害			
疾病： アレルギー疾患 有・無 _____						
服用している薬						
ペット：対応機関			☎			
緊急連絡先	名称	☎				
1. 親族						
2. かかり付け医						
3. 職場、学校						
特記						

この内容は避難所で記載する情報のため、予め用意ができます。

若松地区防災防犯委員会



緊急時情報入手先

我孫子市役所 <https://www.city.abiko.chiba.jp>
 川の防災情報 <https://www.river.go.jp/kawabou/ipGaikyo.do>
 気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
 東京管区気象台 <http://www.jma-net.go.jp/tokyo/index.html>
 千葉県防災 <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/>

- 避難準備** 避難に時間のかかる人は、避難を始める。
避難勧告 避難を開始
避難指示 直ちに避難。自宅内の安全な場所に移動。

※本書は避難所で記載する内容をあらかじめ用意しておく、自身が携帯する覚書です。自治会に提出するものではありません。